

JCAS 年次集会シンポジウム：
「地域研究と自然科学の協働－広域アジアの地域研究を例に－」

日時：2012年11月3日（土）午後1時半～午後6時

場所：北海道大学・スラブ研究センター

13:30～13:40 開始・趣旨説明

13:40～13:55 課題1：ロシアの森林火災（自然科学）
串田圭司（富山大学・極東地域研究センター）

13:55～14:10 課題1：ロシアの森林火災（地域研究）
柿沢宏昭（北海道大学・大学院農学研究科）

14:10～14:25 課題2：インドネシアの泥炭（自然科学）
大崎 満（北海道大学・大学院農学研究院）

14:25～14:40 課題2：インドネシアの泥炭（地域研究）
甲山 治（京都大学・東南アジア研究所）

14:40～14:55 課題3：北アフリカ（スーダン）における砂漠化の防止（自然科学）
安田 裕（鳥取大学・乾燥地研究センター）

14:55～15:10 課題3：北アフリカ（スーダン）における砂漠化の防止（地域研究）
縄田浩志（総合地球環境学研究所）

15:10～15:30 休憩

15:30～15:45 課題4：鳥インフルエンザの問題（自然科学）
迫田義博（北海道大学・大学院獣医学研究科）

15:45～16:00 課題4：鳥インフルエンザの問題（地域研究）
櫻井健二（国際獣疫事務局・東京事務所）

16:00～16:15 コメント1（自然科学）
上田宏（北海道大学・北方生物圏フィールド科学センター）

16:15～16:30 コメント2（地域研究）
思沁夫（大阪大学・グローバルコラボレーションセンター）

16:30～16:50 休憩

16:50～17:50 全体討論

17:50～18:00 総括・閉会